

花巻市友好都市交流委員会の活動を紹介する情報誌です。題名は、ひらつか、とわだ、花巻の頭文字をとって名付けました。

「わんこそば全日本大会」今年も友好都市の皆さまにご参加頂き盛況にて終わりました

平成31年2月11日(月・祝)、わんこそば全日本大会が開催され、今年も友好都市からたくさんの皆様にご参加・ご協力いただきました。今年はまだ、平塚市から「湘南ひらつか織り姫」一行が、十和田市から食士や応援団の皆さんなど25名がご参加くださいました。織り姫3名は抽選会にてプレゼンターを務め、表彰式では介添えをご協力頂きました。十和田市からは団体の部に2組、計6名が出場。これまで何度もご参加いただいている目時さん(81歳)は、今大会も参加食士の最高齢を更新されました。また、大会参加も5回目となった、ゆるキャラの「十和田ふぁみりーず」には今年も楽しいパフォーマンスで大会を盛り上げて頂きました。応援団の皆さんは、ステージの食士へ向けて元気な明るい声援を送ってくださいました。ご参加いただいた皆さん、応援・ご協力いただいた皆さんへ感謝申し上げます。またぜひ花巻へいらしてください。



▶目時さんは今年も最高齢食士を更新！

今回で3回目の参加の仁和さん

団体の部	食士氏名	杯数	合計・順位
十和田市 A	横岡 正樹さん	54	208杯 32位
	神代 直也さん	77	
	鳥谷部 一広さん	77	
十和田市 B	目時 勉さん	79	232杯 27位
	仁和 麗子さん	90	
	八嶋 亮さん	63	



▲織り姫の皆さん



▲とわだふぁみりーず
のねぎん(左)とごんぼう(右)

平塚市・花巻市交流職員へインタビュー！～1年間の思い出や感じた魅力について～

平塚市と花巻市では、お互いに職員1名を1年間派遣する交流研修を行っています。今回は、今年度の4月より平塚市から花巻市スポーツ振興課へ派遣されている福岡 光さんと、花巻市から平塚市市民課へ派遣されている渡邊 将之さんへ、残りの任期を終える前に、約1年過ごして感じたそれぞれの市の魅力や好きな過ごし方、思い出などについて教えていただきました。福岡さん、渡邊さん、今年度は友好都市の交流事業に積極的にご参加・ご協力いただきましてありがとうございました。今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

平塚市→花巻市派遣 福岡 光さん

花巻市での所属：スポーツ振興課

◆一番のお気に入りのランニングコース：
賢治さんと歩く心象ロード



花巻市→平塚市派遣 渡邊 将之さん

平塚市での所属：市民課

◆一番のお気に入りの景色：湘南平から見下ろす360°の大パノラマ



【花巻での好きな過ごし方・思い出話】初めましての方ばかりで不安な気持ちからはじまった派遣でしたが、振り返ると日々充実してあっという間の一年間でした。様々な方に業務の部分でもそれ以外の部分でもお世話になりました。本当にありがとうございました。業務以外の時間は心象ロードや陸上競技場で走ったり、歩いたりすることが楽しみでした。知ってる人でも知らない人でも挨拶をしてくれる方がいて、人の温かみを感じました。花巻は平塚にはないスポーツ文化、施設が非常に充実しています。マラソン、B&G海洋センター、鉛スキー場など年間を通して様々なスポーツができます。私自身体験したことのないテニスやカヌー、ヨット及びスキーにもチャレンジしまして自転車に乗れるようになった幼少期のような、できないことができるようになった感動、喜び、達成感を思い出しました。まだ早いですが、一年間ありがとうございました。

【平塚での好きな過ごし方】

総合公園内のスタジアムで職場の皆さんと湘南ベルマーレの応援をすることが好きです。地元密着クラブならではのスタジアムの一体感がたまりません！

【平塚の魅力】

自然と都会がほどよく混在する暮らしやすさが、平塚市の魅力だと思います。おだやかな雰囲気ながらしっかりと活気のある街並みや、富士山を遠くに望む海辺、多くの人でにぎわうマルシェなど、ぶらぶらと散歩しているだけで楽しくなってくる、町全体の雰囲気の良さがとても心地よいです。あっという間の一年間でしたが、第二の故郷のように思える大好きな街になりました。

◆友好都市トピックス◆ ～第20回記念渋田川桜まつり（平塚市）～

今回は、今年で20回目を迎える「渋田川桜まつり」についてご紹介します。この桜まつりは、平塚市の渋田川沿い(渋田川鷹匠橋から上流400m両岸)の桜並木の桜が4月初旬に開花する時期に合わせ開催され、毎年多くの花見客で賑わいます。4月7日(日)のまつり当日は、在日米軍軍楽隊や中高生によるブラスバンド、太鼓演奏に郷土芸能などの催し物のほか、模擬店やフリーマーケットなどが開催される予定です。開催時間は午前9時30分～午後3時まで。さらに6日の午後は前日祭も開催予定です。桜まつりの前の一定期間(今年は4月3日～7日の午後6時～9時を予定)には、桜並木のライトアップも行われます。

渋田川はかつて不法耕作や不法投棄などの問題が多く、流域の環境悪化の原因になっていましたが、美化ボランティア団体や地元自治会が一斉清掃や草刈り、植栽などに取り組んだ結果、環境美化が進められてきました。地元の方々が守り続けてきたこの美しい桜まつりを観に、春の平塚市へぜひ足を運んでみてください。



<平成31年4月から6月までの主なイベント情報>

神奈川県平塚市	青森県十和田市
<p>平塚市緑化まつり</p> <p>植木市・花市を中心に様々な講習会やステージイベント、子どもが遊べるブースなどがあり毎年多くの人々にぎわいをみせます。会場では豊かに広がる新緑を感じることができます。</p> <p>とき：4月27日(土)、28日(日)</p> <p>場所：平塚市総合公園</p> <p>お問合せ：平塚市みどり公園・水辺課(0463-21-9852)</p>	<p>十和田市春まつり</p> <p>日本の道百選にも選ばれている十和田市の官庁街通りに約1.1キロにわたって桜と松の美しい景色を見ることができます。夜にはライトアップされた幻想的な夜桜も楽しむことができます。</p> <p>とき：4月20日(土)～5月5日(日)</p> <p>場所：官庁街通り、中央公園緑地ほか</p> <p>お問合せ：(一社)十和田奥入瀬観光機構(0176-24-3006)</p>
<p>八幡山の洋館「第17回ひらつか音楽のおくりもの」</p> <p>公園内に優雅に立つ明治期の木造洋館にて、生演奏や声楽などを気楽に身近で楽しめる音楽会です。</p> <p>とき：5月18日(土)、19日(日) 午前10時～午後6時</p> <p>場所：八幡山の洋館 第1会議室</p> <p>お問合せ：平塚市社会教育課(0463-35-8124)</p>	<p>稲生川ウォーク (十和田市春まつりのイベントのひとつです)</p> <p>三本木原に農業用水を引き入れ、実りをもたらした新渡戸傳ら先人たちの偉業をウォーキングしながらたどることができます。</p> <p>とき：5月3日(金) 受付：午前7時半～8時半、全行程終了：午後3時</p> <p>場所：十和田市中央駐車場集合 ※参加費1000円、要事前申込</p> <p>お問合せ：(一社)十和田奥入瀬観光機構(0176-24-3006)</p>
<p>湘南ひらつか七福神めぐり</p> <p>平塚駅を中心に総距離約8キロ、徒歩2～3時間で市内7つの神社や寺を巡拝します。人情ある町並みを眺めながら東海道の史跡を散策し、地元の味を楽しみつつパワースポットを巡ります。</p> <p>とき：6月7日(金) ※7、8月を除く毎月7日開催、要事前申込</p> <p>場所：平塚駅北口「四季の広場」午前8時50分集合</p> <p>お問合せ：平塚市観光協会(0463-23-1111)</p>	<p>ルピナス、芍薬、花菖蒲まつり2019</p> <p>東北最大級4,000㎡一面に咲き誇るルピナス、2,000株の大輪の芍薬、3,000坪の広大な土地に20万株の花菖蒲が咲き乱れ、一度見たら忘れられないような見事な景観をご覧いただけます。</p> <p>とき：ルピナス→5/25(土)～6/30(日)・芍薬→6/2(日)～6/16(日)・花菖蒲→6/22(土)～7/15(月)</p> <p>場所・お問合せ：手づくり村鯉艸郷(0176-27-2516)</p>

※現在の情報です。予定事項のほか、今後、都合により日程等の変更の可能性があります。行事の詳細はホームページ等でご確認ください。

助成金のお知らせ：市内の団体が平塚市・十和田市を訪れ、交流事業を行う際、花巻市友好都市交流委員会から助成を受けられることをご存知ですか？1人あたり2,000円、1団体につき10万円が上限です。申請の方法など、詳しくは花巻市友好都市交流委員会事務局(市国際交流室内) 電話0198-24-2111(内線412)までお問合せ下さい。

次の発行は、6月を予定しています。

「花巻市友好都市交流委員会」の活動をHPで紹介しています。

<http://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/hanamakicity/shimaiyukotoshi/1002454.html>